

令和4年 11月文楽公演 配役表
11月5日(土)~11月27日(日) ※16日(水)は休演

<p>上田村の段 千歳 太夫 富 助</p>		<p>八百屋の段 二代野澤喜左衛門 作曲 呂勢 太夫 清 治</p>		<p>道行思ひの短夜 野澤松之輔 作曲 澤村龍之介 振付 お千代 芳穂 太夫 半兵衛 南都 太夫 咲寿 太夫 聖 太夫 薫 太夫 錦 糸夫 勝 平 友 助 燕 二 郎</p>	
<p>下女 お菊 玉 下女 お竹 玉 下女 お鍋 二 悠 姉 おか 助 駕籠 屋 清 之 助 駕籠 屋 和 登 女房 お千代 勘 十 郎 百姓 金藏 文 昇 島田平右衛門 玉 也 八百屋半兵衛 玉 男 丁 稚 松 玉 路 伊右衛門女房 勘 壽 下女 さん 和 馬 甥 太兵衛 玉 翔 西 念 坊 亀 次 八百屋伊右衛門 玉 輝 庚申 参り 玉 誉 庚申 参り 太 郎</p>		<p>心中宵庚申 近松門左衛門 作</p>		<p>第1部 午前11時開演</p>	

<p>弥陀六内の段 二代鶴澤道八 作曲 睦 太夫 團 吾</p>		<p>脇ヶ浜宝引の段 咲 太夫 燕 三</p>		<p>熊谷桜の段 希 太夫 清 丈</p>		<p>熊谷陣屋の段 鑲 太夫 宗 助</p>	
<p>無官 太夫 敦盛 清五郎 娘 小 雪 簀 紫 女房 お岩 紋 吉 石屋 弥陀六 玉 助 実は 弥平兵衛宗清 藤 の 局 一 輔 番場 忠 太 勘 市 須 股 運 平 玉 彦 前 庄 屋 孫 作 文 勘 介 後 妻 相 模 和 生 司 堤 軍 次 玉 勢 梶原平次景高 文 紋 秀 後 熊谷次郎直実 玉 玉 志 哉 前 源 義 経 玉 玉 佳 志 百 姓 兵 大 大 大 佳 軍 兵 大 大 大 佳 奴 大 大 大 佳</p>		<p>一谷嫩軍記</p>		<p>第2部 午後2時開演</p>			

※前半：11月5日(土) ~ 11月15日(火)
後半：11月17日(木) ~ 11月27日(日)
※演目の入れ替えはございません。

<p>沢市内より山の段 前 藤 太夫 團 七</p>		<p>勸進帳 ツレ 清 允 後 三輪 太夫 清 友</p>		<p>壺坂観音霊験記</p>		<p>第3部 午後6時開演</p>	
<p>女房 お里 清十郎 座頭 沢市 簀二郎 観 世 音 勘 昇 後 昇 後</p>		<p>富樫之介正広 玉 志 源 義 経 紋 秀 前 伊 勢 三 郎 文 紋 哉 後 駿 河 次 郎 勘 次 郎 片岡 八 郎 勘 次 郎 常陸坊海尊 簀 一 郎 武蔵坊弁慶 玉 助 番 卒 大 ぜ い</p>		<p>弁慶 織 太夫 富樫 靖 太夫 富樫 小住 太夫 義 経 津 國 太夫 伊 勢 小住 太夫 伊 勢 三 郎 文 紋 哉 後 駿 河 次 郎 勘 次 郎 片岡 八 郎 勘 次 郎 常陸坊海尊 簀 一 郎 武蔵坊弁慶 玉 助 番 卒 大 ぜ い</p>		<p>第3部 午後6時開演</p>	